

問1 二十一か条の要求の具体的な内容と、その後の経過について述べた文として正しいものはどれですか。（2024年 千葉県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 山東省におけるドイツの権益を日本が継承することや租借地の期限延長を認めさせたが、中国の主権を侵害するものとして激しい反発を招いた | 2. 八幡製鉄所の建設資金を中国が負担する代わりに、日本が中国から輸入する鉄鉱石の関税を免除することを柱とした内容であった | 3. 二・二六事件による混乱に乗じて、日本が中国全土の統治権を要求したものであり、これを受けて中国側は国際連盟を脱退した | 4. 中国側の全権大使が1885年に創設された日本の内閣制度に倣い、自国の官僚制度を近代化することを条件に無条件で受け入れた |
|---|---|--|--|

問2 1925年に普通選挙法が成立した際、選挙権の拡大に伴う社会主義運動や共産主義運動の広まりを警戒した政府が、同時に制定した法律を選びなさい。（2020年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|-----------|----------|------------|
| 1. 治安維持法 | 2. 国家総動員法 | 3. 治安警察法 | 4. 破壊活動防止法 |
|----------|-----------|----------|------------|

問3 第一次世界大戦の敗北後、1919年のドイツにおいて制定された、労働者の権利や人間らしい生活を保障する「社会権」を世界で初めて明記した憲法を何といいますか。（2025年 岡山公立入試 類似）

- | | | | |
|------------|--------------|-------------|------------|
| 1. ワイマール憲法 | 2. アメリカ合衆国憲法 | 3. フランス人権宣言 | 4. 大日本帝国憲法 |
|------------|--------------|-------------|------------|

問4 第一次世界大戦の終結から世界恐慌が起こるまでの1920年代の世界の動きについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2017年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|--|------------------------------------|---|--------------------------------------|
| 1. レーニンの指導により、世界初の社会主義国家であるソビエト社会主義共和国連邦が成立した。 | 2. 東西冷戦の終結を象徴する出来事として、ベルリンの壁が崩壊した。 | 3. アメリカ軍の撤退によってベトナム戦争が終結し、南北ベトナムが統一された。 | 4. ビスマルクの指導の下、プロイセンを中心としてドイツ帝国が成立した。 |
|--|------------------------------------|---|--------------------------------------|

問5 1911年に文芸雑誌「青鞥」を創刊し、その創刊の辞で「元始、女性は真に太陽であった」という言葉を掲げて、女性の自覚と権利の拡大を訴えた人物は誰ですか。（2023年 山梨公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------|---------|---------|----------|
| 1. 平塚らいてう | 2. 津田梅子 | 3. 樋口一葉 | 4. 与謝野晶子 |
|-----------|---------|---------|----------|

問6 ある資料には、1918年当時の衆議院における党派別議席数が示されており、立憲政友会が160議席以上を獲得して第一党となっている様子が描かれています。この議会勢力を背景に、爵位を持たない「平民宰相」として国民の期待を集め、本格的な政党内閣を組織した人物は誰ですか。（2023年 奈良公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|--------|---------|---------|
| 1. 原敬 | 2. 犬養毅 | 3. 加藤高明 | 4. 板垣退助 |
|-------|--------|---------|---------|

問7 第一次世界大戦後のドイツで制定され、現代の日本の憲法にも大きな影響を与えた「ワイマール憲法」について正しく説明しているものはどれですか。（2021年 秋田県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 20歳以上の男女に参政権を認め、人間らしい生活を営む権利である「生存権」を世界で初めて規定した。 | 2. 大日本帝国憲法を模範として作成され、皇帝に宣戦布告や条約締結の全権限を与えることを定めた。 | 3. アメリカ独立戦争の最中に制定され、植民地支配からの脱却と共和制への移行を宣言した。 | 4. ヨーロッパ列強によるアフリカ分割を円滑に進めるため、ベルリン会議においてその基本方針が決定された。 |
|---|--|--|--|

問8 大正時代から昭和初期にかけて、都市部を中心に人々の生活様式が大きく変化しました。この時期の社会状況を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2018年 神奈川県公立入試 類似）

- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------|--|
| 1. 和服が完全に廃止され、すべての国民が軍服を着用するようになった。 | 2. 都市部を中心に女性の社会進出が進み、洋服を着用する人々が増えた。 | 3. 全国的にテレビ放送が普及し、週休2日制が一般化した。 | 4. 戦時体制への移行により、中学生が軍需工場へ動員されることが一般的になった。 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------|--|

問9 日本の総人口と有権者数の推移を記した統計によると、1920年には約300万人だった有権者数が、1928年には約1200万人へと、短期間で約4倍に急増しています。このような変化が起きた背景として、1925年に行われた制度改正の内容として正しいものはどれですか。（2020年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 大正デモクラシーの風潮の中で、それまで制限されていた直接国税による納税要件が撤廃されたため。 | 2. 女性の社会進出が進み、平塚らいてうらの運動によって女性参政権が初めて認められたため。 | 3. 選挙権の年齢制限が、世界的な潮流に合わせて満25歳から満18歳へと大幅に引き下げられたため。 | 4. 第一次世界大戦後の好景気により、直接国税を3円以上納めることのできる国民が急増したため。 |
|---|---|---|---|